

審査基準の目安（配点：１００点）

着目点	配点	評価点	評 価
①プロジェクト創出支援	20	20	事前調査の方法等について非常に優れた提案があり、関連する団体等とのネットワーク力も多様かつ十分にある。
		15	事前調査の方法等について優れた提案があり、関連する団体等とのネットワーク力も十分にある。
		10	事前調査の方法等についてある程度有効な提案があり、関連する団体等とのネットワーク力もある程度ある。
		5	事前調査の方法等についてわずかながら有効な提案があり、関連する団体等とのネットワーク力もわずかながらある。
		0	事前調査の方法等についての提案がない。または関連する団体等とのネットワーク力がない。
②プロジェクト実証支援	20	20	プロジェクトの効果測定や社会実装に向けた支援について非常に優れた提案がある。
		15	プロジェクトの効果測定や社会実装に向けた支援について優れた提案がある。
		10	プロジェクトの効果測定や社会実装に向けた支援についてある程度有効な提案がある。
		5	プロジェクトの効果測定や社会実装に向けた支援についてわずかながら有効な提案がある。
		0	プロジェクトの効果測定や社会実装に向けた支援について提案がない。
③成果の発信	5	5	多くの市民に発信する工夫について、優れた提案がある。
		3	多くの市民に発信する工夫について、ある程度有効な提案がある。
		0	多くの市民に発信する工夫について、提案がない。
④コーディネータ及びアドバイザーの設置	5	5	コーディネータ及びアドバイザーの設置について、具体的かつ優れた提案がある。
		3	コーディネータ及びアドバイザーの設置について、具体的な提案がある。
		0	コーディネータ及びアドバイザーの設置について、具体的な提案がない。
⑤市民参加ワークショップ等の開催	20	20	対象世代に応じた集客方法や市民の主体的な関わりを誘発するための工夫について、具体的かつ非常に優れた提案がある。
		15	対象世代に応じた集客方法や市民の主体的な関わりを誘発するための工夫について、具体的かつ優れた提案がある。
		10	対象世代に応じた集客方法や市民の主体的な関わりを誘発するための工夫について、具体的かつある程度有効な提案がある。
		5	対象世代に応じた集客方法や市民の主体的な関わりを誘発するための工夫について、具体的かつわずかながら有効な提案がある。
		0	対象世代に応じた集客方法や市民の主体的な関わりを誘発するための工夫について、具体的な提案がない。

着目点	配点	評価点	評 価
⑥市民ライター育成	10	10	市民ライター自らが行動変容を促すための具体的かつ優れた提案がある。
		5	市民ライター自らが行動変容を促すための具体的かつある程度有効な提案がある。
		0	市民ライター自らが行動変容を促すための具体的な提案がない。
⑦実施体制等	5	5	統括管理者、主たる業務担当者が十分に配置され、安定して業務を遂行できる体制が示されている。
		3	統括管理者、主たる業務担当者が配置され、業務を遂行できる体制が示されている。
		0	統括管理者、主たる業務担当者が配置された体制が示されていない。
⑧SDGs に資する取組	5	5	SDGs に資する取組（これからの 1000 年を紡ぐ企業認定や環境マネジメントシステム（ISO14001 や KES 等）の認証等）を実施している。
		0	SDGs に資する取組を実施していない。
⑧実績	5	5	5 件以上の同種業務の実績がある。
		3	2 件以上の同種業務の実績がある。
		0	同種業務の実績が 2 件未満である。
⑨見積金額	5	$5 \text{ 点} \times (\text{応募者中の最低見積額}) / (\text{応募者の見積額})$ ※ただし、小数点以下は切り捨てる。	

※ 1 統括管理技術者及び主たる業務担当技術者が同業務の実績を有している場合は、合計 2 件の業務実績とみなす。